

ロシアによるウクライナ侵略を非難し、即時無条件撤退を求める決議

ロシアがウクライナに侵略して四箇月が経過した。このロシアによる国連憲章を無視した軍事行動により、数多くの何の罪もない子どもや一般市民が犠牲になるばかりか、ロシアは、いまだに戦線を拡大しようとしている。そして、ウクライナの避難民は1,000万人を超え、深刻な人道危機が生じている。

また、ロシアが核兵器の使用を示唆し世界を威嚇していることに対し、わが国は唯一の戦争被爆国であり、第二次世界大戦における東京大空襲等により、多くの尊い生命を失った経験を持つ墨田区として、強い憤りを覚える。

この侵略戦争を一刻も早く終わらせることが、日本と世界の人々の切実な願いであり、国連では、ロシアの軍事行動を侵略と断罪し、ロシア軍の即時無条件撤退を求めた3月2日の総会決議及びウクライナの人道状況の改善を求めた3月24日の総会決議が、いずれも加盟国の7割を超える140以上の国の賛成で採択された。この即時停戦を求める全世界の団結を更に広げ、ロシアのプーチン政権を包囲していくことが求められている。

よって、墨田区議会は、ロシアによるウクライナ侵略を最も強い言葉で非難するとともに、ロシアに対し即時に攻撃を停止し、軍を無条件撤退するよう強く求めるものである。

また、政府に対し平和的解決に向け、関係各国及び国際社会と緊密に連携を図るとともに、避難民として戦火を逃れるウクライナの人々に対する人道支援及び国内在住のロシア人の人権が不当に侵害されることのないよう必要な措置を講ずることを求めるものである。

以上、決議する。

令和4年6月30日

墨 田 区 議 会